

# passion



Vol.5 2009 July

宮崎公立大学広報誌

PASSION × 学長インタビュー

ACTION! MMU GIRLS!

入学式

MMU 予算

宮崎イメージ調査

スポーツデイ

部活訪問

ゼミ訪問

OB・OG 訪問

旅  
ノココロへ

## 中別府 温和学長 インタビュアー



平成19年の大学法人化後の2年間の学長任期を満了し、今年から改めて4年任期の学長に就任した中別府温和教授。今回は、マニフェストやこれからの公立大学、学生について語ってもらった。インタビューの中で、中別府学長の素顔が垣間見えたように思えた。

**法人化してよかったことは何ですか。**

平成19年の法人化によって、本学は改革されました。これは大きな変化です。

法人になるということは、個人がお金を借り、あるいは土地を購入し、それを運用したりすると同じ資格と権利を宮崎公立大学という組織に認めることです。6年間の事業計画を公表し、事業実績を報告します。それらの業績を法人の評価委員会と、文科省が認定した第三者評価機関に評価してもらうことが義務付けられました。つまり、自ら考え、計画し、行動し、評価し、改善もすることが必要になり責任を負うことになりました。本学はまず意識と制度の面でこのように大きく変わりました。

私は、今打ち込まなければいけないことは、教養教育・リベラルアーツの基礎を、富士の裾野のよ

うに広く深く築くことだと思えます。私はまだ教養教育・リベラルアーツの基礎はできていないと考えています。これが私が目標としていること、私の全力を傾けたいことです。

**マニフェストを教えてください。**

教養教育・リベラルアーツの基礎作りを実現するために、2年前にふたつのことを約束しました。

ひとつは、その基礎作りを実現するために人間理解、国際理解、地域貢献という視点からカリキュラムを充実させることです。

学生には日本語、英語、韓国語、中国語とコンピュータを徹底して修得し、比較文化、コミュニケーション、国際関係の分野を幅広く学んでほしい。そして、少人数ゼミで課題探求能力を身につけて、国際社会にも地域社会にも貢献できる人間に成長してほしいです。

もうひとつの約束は、社会科学の分野を強化して、政治・法律・経営経済の基本的素養を身につけた人材を育成することです。過去2回行ったカリキュラム改訂ごとにその分野を強化しています。

これをさらに充実させると本学の教養教育・リベラルアーツの将来の発展に結びつくと思います。

#### 4年任期で学長に就任して感じることはありますか。

大学運営の責任を以前よりも何倍も重く重く感じます。それは就任前の私の想像をはるかに超えていました。しかし、学生の成長を第一に考えて行動するということは変わりません。

大学は人間の可能性を支え合うところでは、学生が成長すること、学生の限らない可能性を信頼することを基本にして判断し、行動することは変わらないと思います。

私は大学で学生や地域社会の人たちと楽しく学びたいです。

#### 大学施設設備の使用について

学生から要望のあったパソコン室や図書館などの利用時間延長については、環境問題や経費の問題もありますので、必要性和安全管理・費用対効果で判断します。私は施設設備を学生や地元住民にもっと活発に利用してもらいたいと考えています。要望は、教員や職員にどしどし申し出て下さい。過去にも学生からの要望を受けて、図書館の利用時間を延長したことがあります。



#### 学生と触れ合うための工夫を教えてください。

私は学生と触れ合えるように、学長室は使わずに今まで通り研究室にいます。毎日朝早く研究室に来て、大学が閉まる時間までいます。私は何事にもたっぷり時間をかけて、ゆっくりやりとりをするのが好きです。時間をかけることで、本当の自分を出せるようになるのです。だから、学生ともそんな風にやりとりをしています。

#### 学生と触れ合っていることはありますか。

本学の学生のいいところは、「一学生び続ける才能がある」というところです。卒業生や在学生と話をする中で、それをひしひしと感じます。

この才能は他の何にも代えがたいもので、それがあの人には虚偽がなく、思い込みの機械になることがありません。私はそれを羨ましく思います。



#### 学生に望むことは何ですか。

しっかりと食べていただきたい。しっかりと食べると心と体がみずみずしく働いて、全てにおいてたくたになるまで集中することができます。三十年後の自分のためにも、今、しっかりと食べて下さい。食べることがあなたの原動力になります。

法人化を経て、更に飛躍しようとしている宮崎公立大学。4年の任期のなかでどのように大学を導いていくのか。これからの中別府学長の舵取りに注目が集まっている。

(志戸岡愛・谷口祥平)

# ACTION! MMU GIRLS!

日本大学生 訪中団員

井伊 菜月 さん



(3年・中国文化論ゼミ)

中国の学生の、生の声を聞くことが出来た

異文化間交流や地域ボランティアなど、様々な分野で活躍の舞台が広がるのが魅力の宮崎公立大学。活躍する公立大生の代表として、3人に話を聞いた。

**日本大学生 訪中とは？**

2008年12月、北京で日中青少年友好交流年閉幕式が行われました。日中青少年友好交流年では、1年間に4千名の相互訪問が実施されたのですが、私たちはその締めくくりとして中国を訪問したんです。中でも「日本大学生訪中団」は、全国から公募され、約4倍の倍率で選ばれた大学生で構成されました。

**応募のきっかけは？**

ゼミの先生から募集の話を知りました。前々から中国文化に興味があり、応募を決意しました。いざ選ばれてみると宮崎からは1人だけだったので、とても緊張しました。

**実際に閉幕式を体験してはどうでしたか？**

北京には1週間滞在したのですが、オリンピックの施設や大学を訪問したりと、とても充実していました。大学で行われた座談会では、中国の学生の生の声を聞いて感動しました。閉幕式では両国のダンスや歌が披露されました。日本アニメ文化大使として、ドラえもんも登場したんですよ。

ただ日程が詰まっっていて自由時間もなく、中国の学生と充分に交流出来なかったのが残念でした。交流先の大学生は日本語が堪能で、中国語を使う機会があまりなかったのも物足りなかったかな。

**読者にメッセージをお願いします。**

公立大の学生は、中国にあまり興味を持ってないという印象があります。実際、3年の田宮ゼミは私1人なので、意見交換が出来なくて大変なんです。読者の皆さんには中国にもっと興味を持って、本当の中国を知ってほしいですね。

## 日中青少年友好交流年

日中平和友好条約締結30周年を記念し、2008年が「日中青少年友好交流年」と定められた。

両国青少年の交流を更に促進し、両国青少年の相手国に対する理解の増進が目的。

開幕式は5月に東京で行われた。

(溝田佳織)



日中青少年友好交流年閉幕式の様子



写真右 / 大窪南美 (4年・情報科学ゼミ) 小林市出身  
左 / 黒木沙有理 (3年・英語学ゼミ) 小林市出身

第23代小林コスモスレディ

大窪南美さん

黒木沙有理さん

小林コスモスレディとは？

研修マナーや接客マナーを学び、依頼された祭りやイベントに参加します。

また、小林市内の観光地を巡り、その観光地についての勉強をします。期間は1年間となっています。

応募のきっかけは？

小林の観光を良くしたいと思い、応募しました。選ばれてすごく嬉しいとともに、責任を感じます。

どのように選考が行われたのですか？

書類選考があり、それから面接を受けました。面接では、学校生活や小林に対する印象などを聞かれたことを覚えています。

まさか自分が選ばれると思っていなかったのですが、びっくりしました。

抱負を教えてください。

大窪 小林市について自分では知っているつもりだったけど、まだ知らないことが多いということに気付かされました。これから勉強しながら小林の良さをみんなに伝えていきたいです。

黒木 研修を通じて、小林の人の優しさや小林の良さをますます知ることが出来ました。小林のことをもっと好きになりました。これから小林の良さを自分だけではなく、多くの人に知ってもらえるように頑張ります。

コスモスレディになって心がけていることを教えてください。

私達は、小林の顔であり、みなさんの小林に対する印象を左右する存

在であるということを常に頭に入れておくことです。また、出会いを大切に、支えて下さる皆様への感謝の気持ちを忘れないように、いつも笑顔で明るく、愛想良く心がけています。

小林についてPRをどうぞ。

小林には雄大な山々、日本一の星空や、名水百選に選ばれた湧水など美しい自然が沢山溢れています。8月くらいから観光農園といって、市内の農園で体験型の梨・葡萄狩りを楽しむことができました。8月1日には「名水まつり」のイベントも開催されます。皆さん、ぜひ足を運んでみてください。

最後に、読者へメッセージをお願いします。

どんなことでも挑戦するのは、勇気がいりますが、その一歩はとても大事なものです。挑戦することは貴重な経験となり、自分自身を成長させてくれます。この仕事を通してそう感じました。読者の方々にも様々な事に挑戦してほしいです。



# 入学式

平成21年4月3日（金）、宮崎公立大学で入学式が挙行された。

新入生を歓迎するかのように咲き誇っていたピンクの桜の花びらは、キャンパスを埋め尽くしていた。

第17期生になる新入生は224名。着慣れないスーツを身にまとい、緊張した面持ちの学生は席に着いた。

式が始まる前には、吹奏楽部による演奏が行われた。心地よい演奏で、会場全体の雰囲気も柔らかなものになった。

中別府学長は式辞で「本大学で自ら学ぼうとしている事に誇りと自信を持ってもらいたい。そして国際的視野を備えた課題探求能力を確実に身に付けてほしい」と激励の言葉を贈った。

新入生を代表して、宮崎北高校出身の阿部夏生さんが「これまで支えてくださった多くの方々への感謝の気持ちと、今日出会った新しい仲間とともに大学で学ぶことのできる喜びで胸がいっぱいです。これからの4年間、自ら学ぶ姿勢を忘れずに、宮崎公立大学が目指す、高い見識と国際的な視野を持つ人間性豊かな人材として羽ばたけるように努力します」と述べた。



入学式終了後、新入生にインタビューを行った。

抱負を尋ねたところ、無遅刻・無欠席、友達をたくさん作りたい、進路が決まるような勉強をしたい、と今後4年間への決意を語っていた。

また、大学生活のイメージについては、すごく楽しそうという意見が多かった。細かいところでは、洋服で個性を出せる、色んな人と交流できる、といった意見もあった。

これから始まる大学生活。中身の濃い4年間にしてもらいたい。

（黒木瑞希・福岡麻里・渡邊涼）

# 3分でわかる！MMU 予算！

**予算**とは、広辞苑第五(岩波書店)によると、「一般に、収入・支出の計画」である。だがしかし、発表される予算は抽象的な漢字や数字が並んでいてよく分からず、実感がわかない。そこで今回は、本学の平成21年度予算を一般の家庭に置き換えてみることにした。



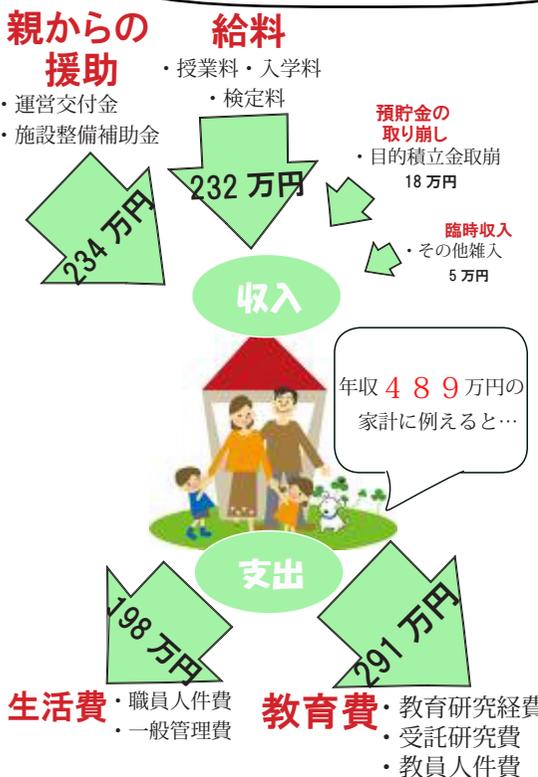
下のグラフは平成21年度宮崎公立大学予算である。

歳入の総額は、11億2900万円で、そのうち運営費交付金収入(宮崎公立大学事務組合の今年度予算から配分される交付金)が5億3900万円(47.7%)、授業料収入(学生の授業料等)が4億5100万円(39.9%)である。公立大予算は事務組合からの交付金と学生からの授業料がほぼ半分ずつで構成、運営されていることがわかる。

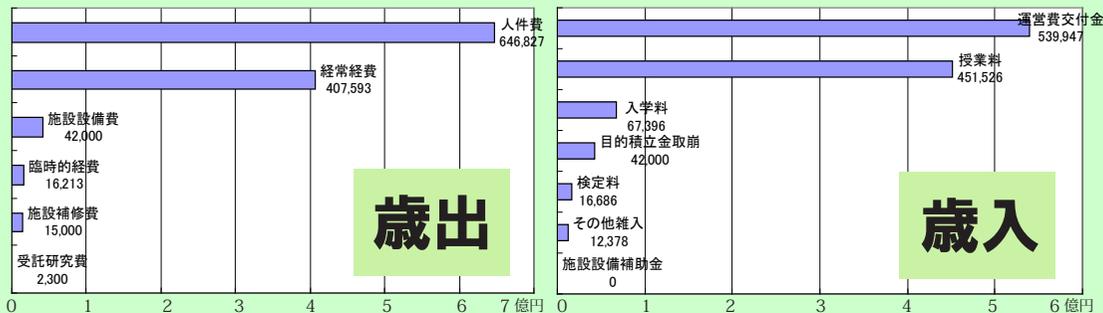
歳出の総額も11億2900万円で、そのうち最も多いのが人件費(役員・教員・職員に対する給与)で6億4600万円(57.2%)、次いで経常経費(教育費や研究費等)が4億700万円(36.0%)と、この2つの占める割合が最も高い。

左の図は、平成21年度予算を231分の1の規模に縮小し、年収489万円(平成20年度の勤労世帯における平均年収)の家計として見立てたものである。

(事務組合=宮崎市、清武町、国富町、綾町で構成)



平成21年度予算 (単位:千円)

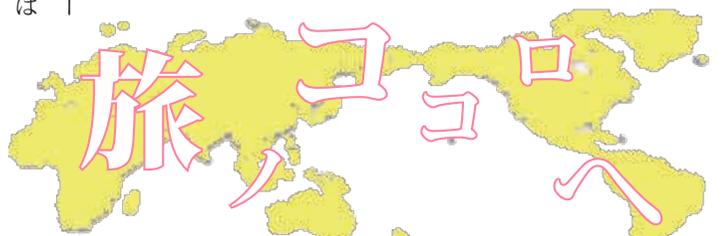




八田祐佳  
 3年  
 Language and society  
 所属ゼミ  
 出身高校 鹿児島東高校

祐佳さんは、大学で異文化間コミュニケーションについて学んでいる。ゼミの担当教授はアメリカ人。もちろん講義も英語で行う。「異文化間コミュニケーション」と言うと、すごく難しいことを勉強しているように聞こえるけど、実際はもっと単純だ。ある文化と別の文化がいかに交流を持つか、それは自分と他人がどうやってコミュニケーションをするかということによく似ている」と言う。

中学・高校時代に祐佳さんはアメリカに留学した。その頃から自分とは違う「異文化」というものに興味を持ち始めた。



学生時代一時間はあってもなかなか旅へと踏み出す人は少ないようです。しかし、知らない土地に行き、様々な人と会うことができる旅はずっと心を豊かにし、これからの大学生活に彩りをそえてくれると思います。

今回、「PASSION」の特集で公立大の2人の学生の旅の経験を紹介します。これを「旅の心得」にみなさんも是非、旅に出ましょう！



旅へのきっかけは、日本でタイ料理屋さん『チョーアイ』に行った時に店長さんに薦められてからだと言った加奈子さん。

そんな彼女の向かった先はラオスの田舎。外務省の定める危険区域にも指定されていたが、さほど気にしなかったと言う。目的地であるバンビエンという町まではバスを利用。たびたび起こるタイヤのパンクは当たり前だそう。



姥原加奈子  
 4年  
 社会情報演習  
 出身高校 宮崎大宮高校

物価はタイと同じくらいで日本の約3分の1だと言う。洗濯機はないので、もちろん手洗いで洗濯する。言語事情を聞くと、英語で簡単な単語さえ言うことができれば意思の疎通は可能だそう。

高校2年のとき。アメリカのカリフォルニア州リンカーン・シティで、1年間のホームステイをした。「学校で教える文法や単語では何も通じない。食べたいものも、行きたい場所も、やりたいことも伝わらなかった」人種も国籍も文化も異なるこの土地で、祐佳さんは生きていくためにコミュニケーションとは何かを学んだ。

「ユカ、あなたは日本の歴史についてどう思う？」歴史の授業で先生が尋ねた。他の生徒が見つめる。歴史を知らないわけではない。しかし、祐佳さんには言葉が出てこなかった。「いざ、そこで生活してみると、自分はマイノリティーになる。だからこそ、客観的になって日本を見ることができた」。

今年の夏休みに、祐佳さんは再び高校時代にお世話になったホストファミリーの元を訪れるという。「アメリカはすごく近い。日本人が行くのも、そしてその環境に適応するのも…」自分の知らない世界がすぐそこにある。思い切ってそこに飛び込めば、新しい世界が開かれる。祐佳さんは旅に出る。沢山のひとと出会い、多くものを吸収し続ける。いつか新しい自分に出会うそのときが来るまで。



現地では出会った日本人から得た情報によると、チューピングとって、タイヤに乗って川を下ることが出来るらしい。それを聞くと、やらずにはいられなかったようだ。その日のメコン川は数年に一回の大氾濫。チューピングはそのメコン川の支流で行われた。川はまるで台風時の大淀川であったと当時を振りかえる加奈子さん。チューピングのゴール地点は、現地の子供が川岸から教えてくれるということを確認し、いざ出発。

所要時間は30分と聞いていたものの、その時間を過ぎても一向に子供たちは現れない。そんな中、川越しにいたおじさんを見つけ、棒を使って岸に手繰り寄せてもらう。おじさんの話によると、ゴールはとくに過ぎてしまっていたらしい。昔、日本人で遭難しかけた人もいたそうだ。

旅のきつかけも、トラブルのきつかけも、何もかもが人との出会いからはじまった。旅を通じて出会う人は皆優しく、親切だという。人との出会いが彼女の旅に色をつけていく。海外へ旅に出ることが初めは怖かった。そう語る加奈子さんが、今、ラオスへの旅が最初の一步になり、海外に行くことが気軽になったと胸を張って言えるのは、旅での沢山のひととの出会いに支えられているからかもしれない。

(板敷拓・河野紗也加・楊蕾)

# 宮崎イメージ調査

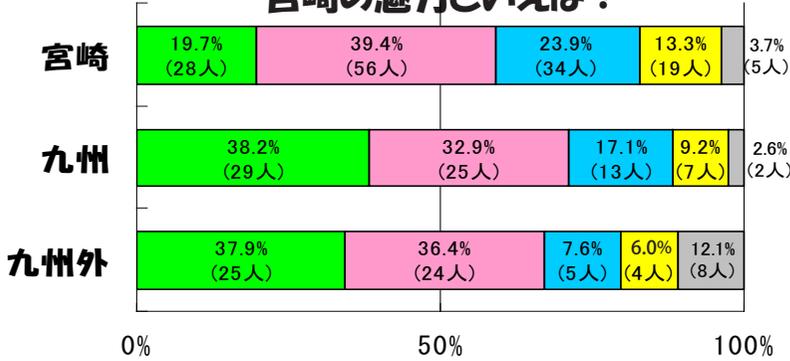
## 調査概要

「広告コミュニケーションセミナー」は、『宮崎をプロモートする』というテーマで活動している。そこで今回は宮崎県内・県外在住者の宮崎イメージを比較することを目的として調査を行った。その中で違いが出た内容は、宮崎の魅力・食べ物、県内居住者がおすすめしたい観光地、県外居住者が行きたい観光地、東国原知事のイメージであった。

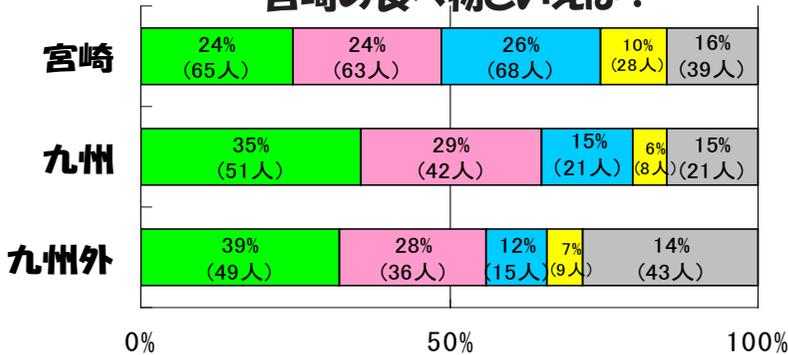
## 宮崎の魅力・食べ物といえぼ？

●宮崎県庁前(2009/5/2 実施)	139人	男性 65人	女性 74人
●イオンモール宮崎(2009/5/27 実施)	151人	男性 55人	女性 96人

### 宮崎の魅力といえぼ？



### 宮崎の食べ物といえぼ？



### マンゴー 地鶏 チキン南蛮 焼酎 その他

●結果 ● 宮崎の魅力だと感じているのは、県内居住者では1位が自然、2位が気候で、県外居住者では1位が食べ物、2位が自然だった。また、県内居住者が食べ物と答えた数は県外居住者の半数以下だった。若干ではあるが、県内と県外で宮崎のイメージに違いがあることが分かった。

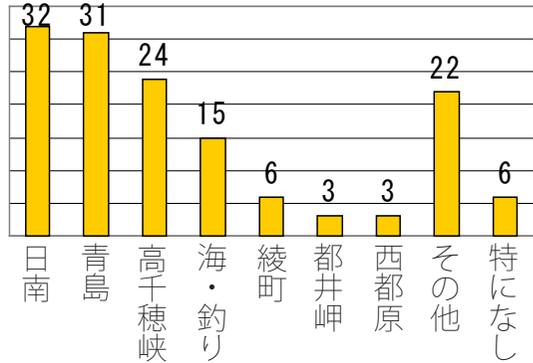
また、宮崎の食べ物で思い浮かぶものとして1位だったのは、県内はチキン南蛮、県外はマンゴー・地鶏だった。マンゴー・地鶏は、東国原知事がメディアを通して積極的にPR活動をしている食べ物であり、それが影響しているのではないかと。

その他に、県内と県外で違いが出たのは焼酎だった。県外は県内より焼酎と回答した人が少なかった。それは、九州では宮崎以外にも焼酎を作っているため、焼酎のイメージは宮崎だけに限られたものではないからではないだろうか。

「広告コミュニケーションセミナー」  
井筒麻衣味・木田聖・甲斐慶次郎・坂口翔子・中野美保・宮原朋子・李恩善・渡邊浩子（3年）

# 宮崎のおすすめ・行きたい観光地は？

## 県外在住者におすすめの場所は？



## 県外在住者が行きたい場所は？

1位	高千穂峡	27.9%	28人
2位	日南	12.6%	15人
3位	海	11.7%	13人

# 東国原知事のイメージは？

## 知事としてふさわしいと思うか？

	思わない	どちらかといえば思わない	どちらかといえば思う	思う	計
宮崎県内	2.1% (3人)	4.9% (7人)	30.8% (44人)	62.2% (89人)	100% (143人)
県外	1.3% (1人)	4.1% (6人)	27.4% (40人)	67.2% (98人)	100% (145人)

## 好印象を持っているか？

	思わない	どちらかといえば思わない	どちらかといえば思う	思う	計
宮崎県内	1.4% (2人)	4.2% (6人)	31.5% (45人)	62.9% (90人)	100% (143人)
県外	1.3% (1人)	7.2% (5人)	14.3% (23人)	77.2% (116人)	100% (145人)

### ●結果●

県内・県外在住者ともに知事への評価は全体的に高い。しかし県内の方がやや低い評価をしている。これは東国原氏が知事として適任かどうか、やや厳しい目を向けているからとも考えられる。それは彼が宮崎を変えてくれるのでは、という期待感の表れなのかもしれない。

一方、県外は知事としての東国原氏にそれほど期待しているわけではないため、彼が知事として適任かどうかについてやや甘い評価になっているのかもしれない。また、県外が知事に対してより好印象を抱いているのは、彼の宮崎のセーラムンとしての奮闘ぶりが影響している可能性もある。

一方で、県外は神秘的なイメージがある高千穂峡に行きたいと回答している。

以上が今回の調査の結果であるが、県内と県外ではなぜ違いが出たのか。その要因の1つとして県外はメディアによって構成されている宮崎県のイメージを『現実』の宮崎として捉えているのかもしれない。今後は今回のイメージ調査の結果を活かし、宮崎イメージとメディアの関係を調べていきたい。

●結果●  
 県内・県外在住者は、おすすめに行きたい観光地ともに自然豊かな場所を選んだ。県内が県外に おすすめしたい場所は、日南と青島だった。しかし、県外に人気が高かったのは高千穂峡だった。県内は南国宮崎ならではの場所である海を選んだのに対し、県外は神秘的なイメージがある高千穂峡を選んだ。若干ではあるが両者に違いが出たのではないかな。



●全体のまとめ●  
 今回、宮崎県内・県外在住者間で宮崎イメージの違いがあることが分かった。宮崎の魅力として、県内は自然を、県外は食べ物を選んだ人が多かった。また食べ物では、県内ではチキン南蛮、県外ではマンガー・地鶏といったメディアで紹介されているものを選んだ人が多かった。観光地に関する質問では県内は日南や青島などの海を県外にお勧めしている。

# SPORTS DAY

5月22日、毎年恒例のスポーツデイが開催されました。今年の種目は長縄とバレーボールで、昨年の約2倍ものチームが出場しました。

Tシャツコンテストでは、各チームの代表者がレッドカーペットの上で自分たちが作り上げたTシャツを披露してくれました。



スポーツデイのトップを飾った応援部。華やかで元気溢れる応援に会場のムードも上がり、参加者のやる気を一層引き出す良い幕開けとなった。



今年のTシャツコンテスト優勝は、adidasならぬ「arimas」という新しいスタイルで登場した有馬ゼミ。背中にはメンバーそれぞれのキャッチフレーズが書かれている。



今年も各チーム練習を積むほどバレーへの意気込みが強く感じられた。特に決勝戦は見るものを圧倒させる迫力満点の試合が繰り広げられていた。



今回初めての試みで長縄が行われた。2分間で跳んだ回数を競うのであるが、これが意外に難しく、チームワークの良さが試される競技であった。

(黒木瑞希・福岡麻里・渡邊 涼)

# 部活・サークル訪問 PART5 バスケットボール部



## バスケットボール部紹介

### 部員数

男子 15名 女子 13名

マネージャー 9名 計37名

顧問 山口裕司教授

活動場所・時間

体育館 毎週月・木・土

18時30分～21時

主な活動内容

インカレ 大学リーグ(前期・後期)

3地区大会 県リーグ(男子のみ)



## インタビュー

1、バスケットボールをされていて楽しかったことは何ですか？

それぞれが役割を果たし、良い形でシュートまで持っていけたときや、ディフェンスで声を掛け合って守りきれたときに心からバスケットを楽しくしている実感できます。またバスケット以外にも仲が良いので、飲み会やキャンプでも盛り上がります。一緒に頑張った仲間だからこそ味わえる楽しさがあります。

2、苦しかったことは何ですか？

最初の頃は、メンバー集めに苦労しました。先輩たちが引退した後、部員が5人しかいなくて実践的な練習が出来ませんでした。また、人数的余裕がない分、プレッシャーをよ



男子キャプテン  
3年 大西宏典さん



女子キャプテン  
3年 山下奈々未さん

3、高校までのバスケットはどう違うのですか？

高校では、先生やコーチの指導、保護者の支えがあって、私たちはひたすらバスケットに打ち込むことができていました。しかし、大学で

り感じていました。少しでも部員を増やすために、ピラ配りを積極的にに行いました。おかげで1年生が6人も入ってくれたので本当に嬉しかったです。メンバーが集まっていくうちに一人一人の個性の強さがわかり、練習メニューを決めるのが難しいと感じることもありました。しかし、いろんな意見を言い合うことで、こういうバスケットもあるんだと思うようになりました。バスケットに対する視野が広がりました。今はそれが大学バスケットの面白さだと感じています。

## 部員募集中！！



「楽しいけれど遊びではない。」とバスケットへの熱意を語ってくれた部員達。背号克服、そして自分を成長させるために、彼らは今日も練習に励む。

は、自分達主体なので自分達のバスケットを作ることが出来ます。練習メニューや試合もすべて自分達で組むことはもちろん、遠征の手配や会計管理などもあります。今まで周りの人達にどれだけ支えてもらっていたのかを実感できます。みんな1人1人バスケットのレベルが違うので、どこまでのレベルを求めてよいか分からなくて悩むこともあるけれど、自分を成長させるために頑張っています。

(黒木瑞希・福岡麻里・渡邊涼)

最近東国原県政へのコメントーター

として、メディアへの露出も多い  
有馬晋作教授に話を聞いた

—ゼミではどんな事をして  
いますか？

行政、特に地方自治について  
研究しています。行政と言っても  
幅がとても広く、保育園の事や  
県の財政状況など様々な事を扱って  
います。

—ゼミ活動の流れを教えてください。

まず2年生でゼミに入ってくる  
と、2、3年合同でグループをいく  
つか作って、<sup>※</sup>凌雲祭の発表まで活動  
します。そして凌雲祭が終わったら、  
本を輪読をしながらレジュメ作成、  
話し合いを繰り返し、それが学会に  
つながり、その先の卒業論文にもつ  
ながっていく流れになります。

—趣味は論文を書くこととあ  
りますか？

その通りの意味です。書いている  
ときは、小説家にもなったような  
気持ちで朝4時くらいには目が覚め

明治大学卒業後、民間企業  
に就職。しかし、更に勉強  
したいと思い鹿児島大学大学院  
へ進学。  
民間企業、市、県、国で  
働いたことのある経歴を持つ。

**ARIMA SHINSAKU**



● Profile ●

1955年11月19日生まれ

53歳

鹿児島県出身

趣味は論文を書くこと

有馬ゼミの魅力。それは・・・

やっぱり  
**チームワーク**でしょ！

てしまい、ひたすら本を読む↓書き  
続ける↓推敲を重ねる、といった流  
れで書いています。執筆中は肌身離  
さず論文を持ち歩き、いい文章が思  
い浮かんだらすぐに喫茶店などに立  
ち寄り作業します。論文を書いてい  
ると興奮して眠れないんですよ。

—有馬ゼミの他のゼミに負け  
ないポイントは？

メンバーの仲の良さです。長期休  
暇中にゼミ合宿で鹿児島県庁など  
に行ったりするからかもしれません  
が、どんな人でも不思議と仲良くな  
っていきます。今では週に2回飲み  
会をするくらい本当に仲良しです。

—ゼミ生の特徴は？

最初受ける印象は、みんな真面目、  
大人しいなどです。しかし、日が経  
つにつれ活発になり、団結力が生ま  
れてきます。

—学生に求めることは何です  
か？

私が求めることは、いい思い出を  
作って卒業してほしいということ  
です。世の中は本当に厳しいです。で  
すから社会人になって辛いことがあ  
っても学生時代を思い出して頑張っ  
てほしい。私が求めるのはそのこと  
だけです。

※凌雲祭とは宮崎公立大学の大学祭



(赤崎麻衣子・大平原美帆・黒石剛史)

# 小学生英語教育を担う OB・OG訪問

## Fresh Person

～カナダ留学を経てJ-SHINEの資格を取得～

### 川中亜沙美さん

1986.3.25生まれ。宮崎県出身の第13期生。在学中は英語教育学ゼミ（林伸昭教授）に所属。趣味は歌うことで、バンド活動も行ってた。現在は小学校で英語を教えている。



—なぜ小学校で働きたいと思ったのですか？

日本人の英語の発音に以前から疑問を持っていました。高校生の時、中学校以前なら教育の一部に発音の授業を取り入れることができるというのを知り、それ以来小学校の先生に興味を持つようになりました。

—留学の事を詳しく教えてください。

私はカナダのLETSという学校に、夏休みを利用して6週間留学し、J-SHINEという資格を取りました。費用は45万円程でした。この資格を持つていれば英会話教室を開くこともできます。

—小学校の英語教育の導入についてどう思いますか？

絶対にやるべきだと思います。今は、ただやっているだけという部分があるので、ただ楽しいだけでなく、やる意味をきちんと定め、身になる授業をしていくことが必要だと思います。

—就職の面接ではどういう質問をされましたか？

英語を教える上で大切なこと、どうやって英語を教えたら身に付くか、という事を聞かれました。また、面接者を生徒に見立てて英語で自己紹介をしました。

—この仕事のやりがいを教えてください。

生徒が英語の授業を好きとか、楽しいと言ってくれる時が一番うれいんですね。反応が素直に返ってくるのですごく新鮮で楽しいです。



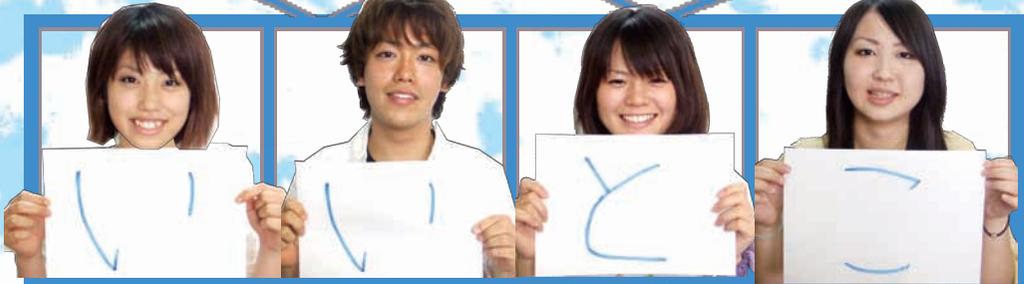
—学生へメッセージをお願いします。

自由な時間を持てるのは、大学生が最後です。自分が好きなことをやって、楽しい時間を過ごさないともったいないです！勉強もしつつ、後悔のない、充実した学生生活を送って下さい！

LETSカナダ校  
児童英語教師&小学校英語指導者資格を取得できる専門学校J-SHINE海外初の認定校である。  
J-SHINEとは？  
小学校英語指導者認定協議会のことで、日本における「小学校での英語教育の普及・発展を支援する」という趣旨のもと、民間主導で設立された英語教育指導者の資格認定を行うNPOです。

(赤崎麻衣子・大平原美帆・黒石剛史)

# PASSION 編集人



渡邊 涼

板敷 拓

大平原美帆

河野紗也加

今回も楽しかった！ 最高の思い出です！ PASSION おつかれ★ No PASSION No Ace ゼミ



黒岩剛史

黒木瑞希

志戸岡愛

谷口祥平

PASSION へようこそ！ 楽しかったです！ 魂こもってます！！ 情熱注いでます！



福岡麻里

福元愛子

溝田佳織

楊 蕾

自信作の PASSION です みんな読んでね☆ 最高の1ヶ月でした！ PASSION ありがとう！

PASSION 号  
出発進行～！



赤崎麻衣子

## PASSION

宮崎公立大学広報誌 Vol.5

発行日 平成21年8月  
発行 宮崎公立大学  
発行者 内藤泰夫  
編集者 ジャーナリズム論ゼミ  
住所 〒880-8520 宮崎市船塚1-1-2  
電話 0985-20-2000  
URL <http://www.miyazaki-mu.ac.jp>  
©宮崎公立大学